

## IV 事業等の概要

### <農業部門>

#### 1 振興の方向

食の安全・安心に対する消費者の関心が高まる中で、農業従事者の高齢化の進行や担い手不足、さらには農産物価格の低迷などによる農業生産の活力低下等が懸念されています。このため、食料自給力の向上への取組と高品質で安全安心な農産物の安定的供給、6次産業化や農商工連携による高付加価値化を進め、消費者から支持される「もうかる農業」への転換による管内農業の持続的な発展を図ります。

##### (1) 多様な担い手の確保・育成

ア 人・農地プランの策定活動を通じて、地域における徹底した話し合いにより、次代を担う担い手の確保を図るとともに、土地利用調整システムの確立により農地の流動化等を促進し、担い手の育成を図ります。

イ 国の就農支援補助制度を有効に活用した新規就農者の就農準備期間や就農当初の経営確立を支援します。

ウ 次世代を支える元気な担い手確保のため、企業的経営体の確保・育成を図るとともに、関係機関との連携と、指導農業士、青年農業士等（就農サポートリーダー）の協力のもと、新規就農希望者や農業参入企業、障がい者等を担い手として幅広く新規就農者の確保を図ります。

エ 農村女性を重要な担い手として位置づけ、農業経営や地域づくりの活動に積極的に参画できる環境づくりを進め、経営体のパートナーとして育成を図ります。

##### (2) 地域農業の構造再編

ア 地域活性化プランの策定を通じて、地域資源の洗い出しを行い、その資源を有効に活用した生産構造への転換を進め地域の活性化を図ります。

イ 経営所得安定対策を活用して、麦、大豆等の戦略作物の作付拡大を推進することにより水田利用の高度化を図ります。

ウ 伊勢茶の主要産地を形成している茶については、乗用管理機の導入等により栽培管理の効率化を進めるとともに、老朽化した製茶施設の統廃合を進め、加工コストの低減、品質向上を図ります。

エ 近年、販売価格が低迷している花木類については、掘り取り出荷から周年出荷が可能なコンテナ栽培化を推進するとともに、経営の強化のための複合作物としてネギ、白菜等の導入を図ります。

オ 耕作放棄地対策、獣害対策に取り組み、農地の有効利用を図るとともに、中山間地域においては直接支払対策により優良農地の確保を図ります。

### (3) 地産地消、食育推進支援

地産地消の推進や食育を通じて、地域で生産される農産物への消費者の支持を高めるとともに、食品関連事業者との連携による6次産業化や農商工連携を図ることにより、農産物の高付加価値化を進め、もうかる農業経営の確立を図ります。

### (4) 環境保全型農業の推進

化学肥料や農薬の投入量を削減した栽培技術の導入や「人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度」への登録推進等により、環境保全型農業の普及を進め、農業生産活動における環境への負荷の軽減を図ります。

## 2 農業委員会等助成事業

農業委員会における事業活動の強化と運営の適正化を図るため、組織関係費及び業務費等を、市町を通じて助成します。

* 平成28年度実績	農業委員会交付金	19,427,000円
	機構集積支援事業費補助金	7,866,000円
	合 計	27,293,000円
* 平成29年度計画	農業委員会交付金	管内6市町
	機構集積支援事業費補助金	四日市市、鈴鹿市

平成28年度実績内訳

単位：千円

	四日市市	鈴鹿市	亀山市	菰野町	朝日町	川越町
交付金	5,059	6,098	2,492	3,189	1,390	1,199
補助金	1,792	5,244	—	585	245	—
合 計	6,851	11,342	2,492	3,774	1,635	1,199

平成29年度計画内訳

単位：千円

	四日市市	鈴鹿市	亀山市	菰野町	朝日町	川越町
交付金	3,837	4,559	1,870	1,886	928	962
補助金	600	3,842	—	—	—	—
合 計	4,437	8,401	1,870	1,886	928	962

## 3 農地調整事業

「農業振興地域の整備に関する法律」に基づき、地域の農業振興を総合的に推進するため、市町が定める農業振興地域整備計画の適切な管理ができるよう支援するとともに、農地法の適正な運用、砂利採取法に基づく農地面積が過半を占める採取計画の認可及び、現地調査等を行います。

\* 平成28年度農振整備計画変更実績

整備計画変更内容	四日市市	鈴鹿市	亀山市	菰野町	朝日町
情勢の推移による変更	2回	2回	(1回)	2回	
基礎調査による変更	—	—	—	—	—

\* 平成28年度砂利採取法採取計画の認可実績（農地面積が過半を占めるもの）

	新規	変更
四日市市	1件	
鈴鹿市	3件	1件
菰野町	1件	

#### 4 農林水産省所管国有財産管理事業

旧自作農創設特別措置法及び農地法に基づき国が取得した農地や開拓財産の管理を行うとともに、財産の売り払い等処分を促進します。

\* 自作農財産一覧

(面積：㎡)

	国有農地						開拓財産	
	貸付地		未貸付		計			
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	地区数	管理面積
四日市市	0	0	8	4,338	8	4,338	7	61,812
鈴鹿市	0	0	0	0	0	0	12	77,583
亀山市	5	655	6	889	11	1,544	3	12,029
菰野町	5	6,317	0	0	5	6,317	4	5,228
計	10	6,972	14	5,227	24	12,199 (24筆)	26	156,652 (565筆)

\* 平成28年度境界立会実績 11件

#### 5 中山間地域等直接支払事業

農地の多面的機能を確保するという観点から、生産条件の不利性を直接的に補正するため、条件格差の範囲内の一定額を農地耕作者に直接支払います。

中山間地域等直接支払事業交付金

\* 平成28年度実績

事業実施主体名

亀山市 面積 急・緩傾斜 876,312㎡

		超急傾斜加算	207,475㎡
	集落等協定数	13集落	
	事業費	14,431,475円	
	交付金（国費・県費）	10,823,599円（うち国費	7,215,735円）
	推進交付金（国費）	110,000円	
菰野町	面積	急傾斜	60,791㎡
	集落等協定数	1集落	
	事業費	1,276,611円	
	交付金（国費・県費）	851,074円（うち国費	425,537円）
	推進交付金（国費）	50,000円	

＊ 平成29年度計画

事業実施主体名

亀山市	交付金（国費・県費）	10,823,599円（うち国費	7,215,735円）
	推進交付金（国費）	110,000円（うち国費	110,000円）
菰野町	交付金（国費・県費）	851,074円（うち国費	425,537円）
	推進交付金（国費）	50,000円（うち国費	50,000円）
鈴鹿市	未定		

## 6 地域活性化プランの策定及び実践支援

三重県食を担う農業及び農業の活性化に関する条例第24条に基づく「地域活性化プラン」の推進について、市町や関係団体等と協働しながら、地域の特色を活かした効果的な取組を進めます。

県条例による地域活性化プラン策定数の目標及び実績

年 度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累 計
目標プラン数（四日市管内）	10	10	10	9	9	9	57
実績プラン数（ 〃 ）	8	13	10	9	10	9	59
目標プラン数（ 県全体 ）	53	53	50	47	47	50	300
実績プラン数（ 〃 ）	52	61	54	51	46	50	314

## 7 人・農地プランの策定支援

H29年3月末現在

「人・農地プラン」策定状況					
市町名	作成市 町数	作成済 地区数	プラン作成済地区名	プラン作成 範囲	備 考
四日市市	1	27	大鐘町、采女町、羽津、貝家町、市場町、南小松町、水沢、保々、下野、八郷、海蔵、三重、県、神前、四郷、川島、桜、小山田、北小松、波木、小古曾、南河原田、小倉、南川、北五味塚、北一色、本郷	地区単位	
菰野町	1	5	菰野、鵜川原、竹永、朝上、千種	旧村単位	
朝日町	1	1	朝日町	町全域	
川越町	1	1	川越町	町全域	
鈴鹿市	1	15	国府、庄野、牧田、石薬師、一ノ宮、合川、井田川、久間田、椿、深伊沢、鈴峰、庄内、加佐登、玉垣、市全域	数集落単位、市全域	
亀山市	1	3	平尾、小川町今里、市全域	集落単位、市全域	
合 計	6	52	—	—	

## 8 新規就農者総合支援事業費補助金

人・農地プランに位置づけられた中心となる経営体（新規就農者）に対して、農業経営を始めて経営が安定するまで（最長5年間）資金（旧給付金）を交付して新規就農者を支援します。

### \*平成28年度実績

青年就農給付金（経営開始型）

四日市市	： 11名	15,750千円
鈴鹿市	： 14名	19,500千円
亀山市	： 1名	1,500千円
菰野町	： 4名	6,000千円
計	30名	42,750千円

### \*平成29年度計画

農業次世代人材投資資金（旧青年就農給付金：経営開始型）

四日市市、鈴鹿市、亀山市、菰野町

## 9 地域農政推進対策事業費補助金

集落説明会、人・農地プラン検討会等の市町が実施する人・農地プランの作成と見直しを支援するとともに地域の中心となる経営体の育成確保のため集落営農組織化や法人化を進めます。

また、農地中間管理機構に農地を貸し付けた個人等を支援し農地中間管理事業を活用した人・農地プランに位置づけられた中心となる経営体等への農地集積・集約を加速化します。

### ① 人・農地問題解決加速化支援事業

#### \*平成28年度補助金実績

人・農地プランの見直し支援等事業 亀山市：77,000円

#### \*平成29年度補助金計画

人・農地プランの見直し支援等事業 亀山市：77,000円

### ② 担い手経営発展支援事業

#### \*平成28年度補助金実績

農業経営法人化等支援事業 亀山市：400,000円

#### \*平成29年度補助金計画

農業経営法人化等支援事業 鈴鹿市：400,000円

### ③ 機構集積協力金交付事業

#### \*平成28年度補助金実績

四日市市： 2,663,500円  
 亀山市： 1,307,000円（うち地域集積協力金 885,000円）  
 菰野町： 2,268,000円  
 朝日町： 2,530,100円（うち地域集積協力金 1,125,600円）  
 合計： 8,768,600円（うち地域集積協力金 2,010,600円）

\*平成29年度補助金計画

四日市市、鈴鹿市、亀山市、菰野町、朝日町

④ 経営体育成支援事業

人・農地プランに位置付けられた地域の中心となる経営体等に対して、市町が行う農業機械等の導入支援へ補助し、経営体等の経営改善・発展を図ります。

平成28年度実績

事業主体	地区数	助成対象者数			事業費	補助金
		(経営体)	水田	茶		
四日市市	1	1	-	1	2,566,160	711,000
計	1	1	-	1	2,566,160	711,000

平成29年度計画 未定

⑤ 担い手確保・経営強化支援事業

適切な「人・農地プラン」が作成されており、農地中間管理機構を活用している地区において、売上高の拡大や経営コストの縮減などに意欲的に取り組む地域の担い手が、融資を活用して農業用機械・施設を導入する際、融資残について支援します。

平成28年度実績

事業主体	地区数	助成対象者数			事業費	補助金
		(経営体)	水田	茶		
四日市市	2	2	2	-	31,475,701	15,720,000
計	2	2	2	-	31,475,701	15,720,000

## 10 農業制度資金関係

### (1) 農業経営近代化資金融通事業

農業者等の資本装備の高度化、規模拡大による経営の近代化・合理化に資するため、系統農協、銀行が行う中長期かつ低利貸付に対し、利子補給を行い円滑な資金融通を図ります。

平成28年度利子補給承諾実績

(千円)

市町	件数	利子補給貸付承認額
四日市市	10	90,490
鈴鹿市	13	179,290
亀山市	4	50,050
菰野町	2	39,150
朝日町	-	-
川越町	-	-
計	29	358,980

### (2) 経営体育成総合融資制度（スーパー総合資金制度）

経営感覚に優れた効率的・安定的な経営体の育成に資するため、農業経営強化促進法の農業経営改善計画等の認定を受けた農業者に、資金利用計画に即して規模拡大その他の経営展開に必要な長期資金「農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）」や、運転資金「農業経営改善促進資金（スーパーS資金）」を融通にかかる計画を認定します。

平成28年度計画認定件数

市町	スーパーS資金	スーパーL資金
四日市市	7	6
鈴鹿市	19	7
亀山市	4	1
菰野町	4	-
朝日町	-	-
川越町	-	-
計	34	14

## 11 水田農業構造改革対策関係

農業経営が、農業従事者の減少・高齢化、農産物価格の低迷などにより大変厳しい状況にあるなかで、所得を補償することにより農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的とする経営所得安定対策制度が実施されました。

この制度の活用等により米の需要量に基づく生産調整や麦・大豆等の生産推進により水田利用の高度化を図ります。

### 【米の需要に関する情報】

地域農業 再生協議 会	平成28年産			平成29年産		
	生産目標 数量	水稻作付 配分面積	水稻作付 面積	生産目標 数量	水稻作付 配分面積	前年 との差
	(玄米 t)	(ha)	(ha)	(玄米 t)	(ha)	(ha)
四日市市	8,496	1,726	1,580 (-146)	8,400	1,705	-21
鈴鹿市	12,921	2,556	2,310 (-246)	12,749	2,517	-39
亀山市	3,789	802	752 (-50)	3,711	787	-15
菰野町	4,347	903	933 (+30)	4,316	894	-9
朝日町	328	69	61 (-8)	310	66	-3
川越町	321	67	51 (-16)	312	65	-2
計	30,202	6,123	5,687 (-436)	29,798	6,034	-89

### 【経営所得安定対策推進事業】（国補）

経営安定対策制度の運営に必要な推進活動や、要件確認など地域が主体となる推進活動に対して支援を行います。

平成28年度実績

（単位：円）

市 町	事業費	補助金
四日市市	4,426,000	4,426,000
鈴鹿市	7,462,000	7,462,000

亀山市	1,755,000	1,755,000
菰野町	1,623,000	1,623,000
朝日町	201,000	201,000
川越町	737,986	737,986
計	16,204,986	16,204,986

## 12 米、麦、大豆に係る対策

米、麦、大豆の需要に応じた生産を進めるため、優良種子の確保や品質向上対策などに取組みます。

### ア 優良種子確保対策

平成28年産採種は指定実績

種子名	種子場	面積	数量	品 種
水 稻	鈴 鹿 市	(a)	(kg)	
		159.35	5,800	コシヒカリ
	菰 野 町	1,001	40,700	コシヒカリ
		317	7,740	キヌヒカリ
		234	7,700	あゆみもち
計	1,711.35	61,940		
小 麦	四日市市	2,502.2	78,600	あやひかり
	鈴 鹿 市	301.03	11,820	あやひかり
		476.06	12,960	ニシノカオリ
	計	3,279.29	103,380	
大 豆	菰 野 町	911.39	13,050	フクユタカ
		45.54	600	すずおとめ
	計	956.93	13,650	

### イ 品質向上対策

(ア) 平成28年度三重県麦作共励会

三重県知事賞

菰野町

萩 寛文 氏

三重県農業会議会長賞

鈴鹿市

太田 正彦 氏

### 13 鳥獣被害防止総合対策事業（国補）

獣害対策を進める地域の体制づくり、追払い、捕獲、侵入防止柵の設置等、獣害対策の取組みを支援することにより農作物への被害軽減に取り組めます。

平成28年度実績

（単位：円）

市 町	事業主体	事業内容	事業費	補助金
四日市市	四日市市鳥獣被害防止総合対策事業推進協議会	先進地視察、捕獲檻、ニホンザル、ニホンジカ、イノシシの捕獲	3,333,844	3,019,704
鈴鹿市	鈴鹿市鳥獣被害防止対策協議会	地域研修会、サル移動情報委託調査、捕獲檻、緩衝帯整備、ニホンザル、ニホンジカ、イノシシの捕獲	2,090,000	1,790,000
亀山市	亀山市	ニホンザル、ニホンジカ、イノシシの捕獲	2,424,000	2,424,000
	亀山市鳥獣被害防止対策推進協議会	サル移動情報委託調査、電気殺処分装置、地域研修会	878,288	633,100
菰野町	菰野町鳥獣被害防止総合対策協議会	捕獲檻、猟友会へのパトロール業務委託、ニホンザル、ニホンジカ、イノシシの捕獲	6,053,000	4,966,500
計			14,779,132	12,833,304

### 14 地域捕獲力強化促進事業（県単）

総合的な有害鳥獣捕獲を実施するため、地域が行っている広域・共同での捕獲活動を支援し、農林水産物への被害の軽減を進めます。

平成28年度実績

（単位：円）

市 町	事業主体	事業内容	事業費	補助金
菰野町	菰野町	共同捕獲活動経費	600,000	300,000
	菰野町鳥獣被害防止総合対策協議会	大型捕獲檻運用経費	340,000	170,000
計			940,000	470,000

## 15 環境保全型農業直接支援対策

地球温暖化の防止及び生態系の保全を進めるため、化学農薬や化成窒素肥料の低減、土づくりの取組みなどを行なう環境保全型農業に対して、国が直接支払う交付金にあわせて支援することによって、地球環境にやさしい農業の実践を推進します。

平成28年度実績 環境保全型農業直接支払い交付金

市 町	件数	面積	事業費	交付金
		(a)	(円)	(円)
四日市市	3	1,801	1,440,800	1,080,600
菰野町	2	8,877	7,101,600	5,326,200
計	5	10,678	8,542,400	6,406,800

## 16 伊勢茶産地活性化支援対策事業

近年の販売単価の低下やリーフ茶離れが進むなか、消費地が求める特徴ある品質の良い茶を需要に応じて生産する仕組みの構築、生産体制の整備や新技術の導入等と合わせて、茶品評会への出品を通じて産地の活性化を図ります。

第70回全国お茶まつり三重大会（期日 平成28年12月10日 場所 三重県）

第69回関西茶業振興大会（期日 平成28年11月12日 場所 京都府）

## 17 畜産施設等整備事業（国補）

畜産生産基盤の強化のために家畜飼養管理施設等の整備を実施します。

平成28年度実績

（単位：円）

市 町	事業主体	事業内容	事業費	補助金
亀山市	亀山畜産夢プロジェクト協議会	糞乾燥ハウス	31,536,000	14,600,000
計			31,536,000	14,600,000

## 18 6次産業化ネットワーク活動整備事業（国補）

6次産業化・地産地消法又は農商工等連携促進法の認定を受けた農林漁業者等が2次・3次事業者とネットワークを構築し、制度資金等の融資を活用して6次産業化に取り組む場合に必要となる、加工・販売施設等の整備を支援します。

平成28年度実績

(単位：円)

市 町	事業主体	事業内容	事業費	補助金
鈴 鹿 市	(株) 椿茶園	加工・直売・カフェ施設の整備	43,000,000	11,514,000
計			43,000,000	11,514,000

## 19 産地パワーアップ事業（国補）

地域一丸となって収益力強化に計画的に取り組む産地に対し、計画策定経費、計画の実現に必要な農業機械のリース導入や、集出荷施設の整備に係る経費等を支援します。

平成28年度実績

市 町	協議会名	事業内容	事業費	補助金
四日市市	三重県農業再生協議会	生産資材（寒冷紗）	65,650,000	32,825,000
鈴 鹿 市	鈴鹿市農業再生協議会	乗用型摘採機、乗用型茶園防除機リース	21,557,000	10,778,000
		ジェットシーダー、中耕ディスク、乗用管理機、レーザーレベラー、シーダー、播種機、ハイクリブームリース	36,291,666	18,145,830
亀 山 市	亀山市農業再生協議会	揉捻機、生茶受入投入機、乗用型管理機、アタッチメント、保温型蒸機リース、生産資材（寒冷紗）	25,601,825	12,800,000
計			149,100,491	74,548,830

## 20 畜産収益力強化対策

地域ぐるみで畜産の収益力の向上を図るため、畜産クラスター計画に定める取り組みを支援します。

畜産クラスター協議会

地域	畜種別協議会数			
	乳牛	肉牛	豚	鶏
四日市市	1			
鈴鹿市	2	—	1	1 (採卵鶏)
亀山市	1	—		
計	6			

## 21 高病原性鳥インフルエンザ対策

平成22年度に県内2か所で発生した高病原性鳥インフルエンザへの防疫対策を踏まえ、関係機関が参加した研修会の開催等により、発生時には関係機関が連携を密にして的確・迅速な対応ができるよう備えます。

平成28年度研修会実績

開催日	場 所	参加者数	内 容
平成28年11月17日	鈴鹿市農村環境改善センター 多目的ホール	77名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防疫対応について</li> <li>・防疫の初動対応について</li> <li>・死亡野鳥等の対応について</li> </ul>
平成28年11月29日	県四日市庁舎 6階大会議室	78名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業における健康管理について</li> <li>・実演（防疫服の着脱）</li> </ul>

## 22 食の安全安心確保対策

消費者が、安全な農産物を安心して購入することができるように、米トレーサビリティ法による産地情報の伝達、食品表示法に基づく食品表示等の指導・監視を行います。

平成28年度指導・監視実績

(食品表示法関係) : 直売施設等 39件

(米トレーサビリティ法関係) : 小売業者 9件、流通業者 3件、加工業者 11件、  
生産者 9件

## 23 普及事業の概要

事業名	事業の目的	事業実施概要	事業年度	実施地域
農業経営体 育成普及事 業	経営感覚に優れた経営体の育成、 担い手農業者の育成確保、産地育成 指導等を行うとともに、普及指導員 の資質向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>普及活動基本計画 等に基づく担い手農 業者支援</li> <li>調査研究の実施</li> <li>国及び県で実施す る研修への派遣</li> </ul>	H24～	管内全域
新規就農者 総合支援事 業	農業者の高齢化などにともなう 担い手の不足が深刻化するなか、新 規就農者の拡大のため、国の支援制 度を活用し、就農意欲の喚起と就農 後の定着を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>就農前の研修段階 での給付（準備型） の支援</li> <li>経営の不安定な就 農初期段階での給付 （経営開始型）の支 援</li> </ul>	H24～	管内全域
獣害につよ い地域づく り推進事業	地域住民の積極的な参加により 獣害対策に取り組む集落や地域を 育成・支援するとともに地域におけ る獣害対策の展開を支える人材の 育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>獣害に強いモデル 集落の育成</li> <li>研修会の開催等 による市町・地域への 支援</li> </ul>	H21～	管内全域
みえフード イノベーシ ョン総合推 進事業	地域資源を活用した「儲かる農 業」の展開や新産業の創出など、 6次産業化による経営の多角化を 目指す経営体のため、それぞれの 経営体の取り組み状況に応じた支 援を行うことで早期の所得の向上 や雇用創出を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たに6次産業化 に取り組もうとする 農業者に対する専門 家派遣と相談・支援</li> <li>販路拡大に組み 組む農業者の商談スキ ルアップのための研 修開催</li> <li>農商工連携に組み 組み農業者と実需者 のマッチングイベン ト開催</li> </ul>	H27～	管内全域

<p>革新的技術 開発・緊急展 開事業</p>	<p>大幅な省力化を可能にする畑作・地域作物の管理・収穫作業の機械化を目的とし、既存の機械を活用したゴマの収穫・乾燥・調整作業技術を確立する。</p>	<p>・公設研究機関、実需者（民間企業）、生産者、（農家）および普及機関が連携して開発したゴマの機械化体系の現地実証を行う。</p>	<p>H28～31</p>	<p>鈴鹿市</p>
---------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------	---------------	------------

## <農村基盤部門>

### 1 農業農村整備事業概要

(単位：千円・%)

(1) 県営事業概要		平成28年度 まで	平成29年度	進捗	平成30年度 以降	着手 ～完工
1	高度水利機能確保基盤整備事業 (3地区)	2,300,140	<361,900> 67,800	60.0	1,816,160	H23～32
2	基幹農業水利施設ストックマネジメント 事業 (1地区)	0	7,000	100.0	0	H29
3	基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業 (1地区)	0	20,000	100.0	0	H29
計 (5地区)		2,300,140	<361,900> 94,800		1,816,160	
(2) 団体営事業概要		平成28年度 まで	平成29年度	進捗	平成30年度 以降	着手 ～完工
1	高度水利機能確保基盤整備事業 (6地区)	60,538	8,267	21.7	251,062	H27～30
2	かんがい排水事業 (1地区)	0	10,000	100.0	0	H29
3	ため池等整備事業 (5地区)	0	54,000	100.0	0	H29
4	農地耕作条件改善事業 (4地区)	0	<208,684> 77,316	100.0	0	H28～29
5	団体営農業集落排水整備促進事業 【最適整備構想策定】 (1地区)	18,000	8,000	100.0	0	H28～29
6	災害復旧事業 (2地区)	2,000	<18,335> 1,218	100.0	0	H28～29
計 (19地区)		80,538	<227,019> 158,801		251,062	
(3) 県営・団体営合計(1)+(2)		平成28年度 まで	平成29年度	進捗	平成30年度 以降	着手 ～完工
農業農村整備事業 (24地区) 合計		2,380,678	<588,919> 253,601		2,067,222	

※H29年度欄〈 〉書きはH28年度繰越分で外数。

地籍調査・多面的機能支払交付金事業・今年度未定事業・前年度完了事業は除く

### 2 農業農村整備事業 (県営事業)

#### (1) 高度水利機能確保基盤整備事業

##### ア 事業目的

多様化、高度化する食糧需要に対応しつつ、地域農業の振興を推進するためには、耕地の汎用化を促進し地域の実態に即した畑作振興及び農用地の高度利用を図る必要

があります。このことから生産基盤と生活環境の一体的整備を行い、地域農業の中心となる効率的かつ安定的な経営体に農用地利用集積の促進を図ることが適当と認められる地域において実施します。

イ 事業区分

一般型、面的集積型、農業生産法人等育成型

ウ 採択基準

1. 受益面積が20ha以上。
2. その他の基準は実施しようとする型により採択要件が異なる。

エ 地区一覧表

(単位：千円)

地区名	受益面積 (ha)	全 体		平成28年度まで		平成29年度		進捗 (%)	平成30年度以降		着手 完工
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費	
鈴鹿川沿岸 6期 (一般型) (鈴鹿市)	222	農業用水 L=31,320m 農道整備 L=1,560m	2,421,000	農業用水 L=21,877m 農道舗装 L=1,053m	1,295,300	農業用水 <212m> L=837m	<200,000> 10,000	62.2	農業用水 L=8,394m 農道整備 L=507m	915,700	H24 ～ H31
鈴鹿川沿岸 8期 (一般型) (鈴鹿市)	167	農業用水 L=18,700m 農道整備 L=6,040m	1,133,000	農業用水 L=2,029m 農道舗装 L=1,277m	252,240	農業用水 <1,316m> 付帯施設1式 農道整備 <79.0m>	<133,500> 47,800	38.3	農業用水 L=15,355m 農道整備 L=3,973m	699,460	H27 ～ H32
稲生 (農業生 産法人等 育成型) (鈴鹿市)	51.4	区画整理 A=51.4ha	992,000	区画整理 A=50.0ha	752,600	施設整備 1式	<28,400> 10,000	79.7	区画整理 A=1.4ha	201,000	H23 ～ H30
計	3地区		4,546,000		2,300,140		<361,900> 67,800	60.0		1,816,160	

※ < >平成28年度繰越で外数

オ 負担区分

国 50% 県 27.5% 地元 22.5%

(2) 基幹農業水利施設ストックマネジメント事業

ア 事業目的

県営土地改良事業により造成された農業用排水施設等に関する機能診断および機能保全計画の策定を実施します。

イ 採択基準

県営造成施設であること

ウ 地区一覧表

(単位：千円)

地区名	受益面積 (ha)	全 体		平成28年度まで		平成29年度		進捗 (%)	平成30年度以降		着手完工
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費	
ちくさ (旗野町)		機能保全 計画策定 一式	7,000	—	0	機能保全 計画策定 一式	7,000	100.0	—	0	H29
計	1地区		7,000		0		7,000	100.0		0	

エ 負担区分

国 100%

(3) 基幹土地改施設防災機能拡充保全事業 (調査・計画事業)

ア 事業目的

排水機場は、不等沈下や地震時の液状化が生じやすい脆弱な地盤条件に位置していることが少なくありませんが、地震発生直後においても必要な機能を保持できる(又は早期復旧が可能な)耐震性能を有している必要があるため、排水機場の機能診断及び耐震照査を行います。

イ 採択基準

(大規模) 防災受益がおおむね400ha以上のもの

(小規模) 防災受益がおおむね30ha以上のもの

ウ 地区一覧表

地区名	受益面積 (ha)	全 体		平成28年度まで		平成29年度		進捗 (%)	平成30年度以降		着手完工
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費	
四日市市排水機場2期 (四日市市)		排水機場 1箇所 (機能診 断・耐震照 査)	20,000	—	0	排水機場 1箇所 (機能診 断・耐震照 査)	20,000	100.0	—	0	H29
計	1地区		20,000		0		20,000	100.0		0	

エ 負担区分

国 100%

### 3 農業農村整備事業（団体営事業）

#### （1）高度水利機能確保基盤整備事業（農業基盤整備促進事業）

##### ア 事業目的

多様化、高度化する食糧需要に対応しつつ、地域農業の振興を推進するためには、耕地の汎用化を促進し地域の実態に即した畑作振興及び農用地の高度利用を図る必要があります。このことから生産基盤と生活環境の一体的整備を行い、地域農業の中心となる効率的かつ安定的な経営体に農用地利用集積の促進を図ることが適当と認められる地域において実施します。

イ 負担区分：国 50%、地元 50%

##### ウ 平成29年度実施状況

（単位：千円）

地区名	事業概要	全体事業費	平成28年度 まで	平成29年度
水沢・小山田・川島第3	防霜施設	25,000	2,000	0
鈴鹿	防霜施設	100,000	24,000	1,100
国府3期	管渠ライニング工	90,000	2,000	4,000
三寺	農道舗装工	25,000	6,434	2,500
亀山北部	防霜施設	38,000	17,104	667
亀山北部2期	防霜施設	38,000	9,000	0
計		316,000	60,538	8,267

#### （2）かんがい排水事業

##### ア 事業目的

農業の競争力を強化するためには、担い手への農地集積を加速化し、農業の構造改革を推進することが重要ですが、老朽化した旧来の水利システムでは、水管理労力が重荷となり、担い手への農地集積に支障が生じています。

このため、水利用・水管理の効率化・省力化、水利施設の安全性向上を図り、農業の競争力を強化します。

イ 負担区分 国定額（調査・計画事業）

##### ウ 平成29年度実施状況

（単位：千円）

事業主体名	地区名	事業概要	全体事業費	平成28年度 まで	平成29年度
鈴鹿市	徳田	実施計画策定	10,000	—	10,000
計			10,000	—	10,000

#### （3）ため池等整備事業（ハザードマップ作成、耐震性点検）

##### ア 事業目的

県内にあるため池について、一斉点検をしたり、破堤した際、人家等に被害が及ぶ恐れ

あるため池について、耐震調査・ハザードマップ作成を実施することで減災対策を行い、被害を軽減するのに役立っています。

イ 負担区分 国定額（調査・計画事業）

ウ 事業主体 四日市市（ハザードマップ作成 1,500千円）

亀山市（ハザードマップ作成 1,500千円、実施計画策定 10,000千円）

菰野町（耐震性点検 30,000千円、実施計画策定11,000千円）

#### （４）農地耕作条件改善事業

ア 事業目的

農地中間管理事業の重点実施区域等において、農地中間管理機構と連携しつつ、担い手への農地集積の推進や高収益作物への転換を図るための計画策定や基盤整備、営農定着に必要な取組を一括支援します。

イ 負担区分：国 50%、地元 50%

ウ 平成29年度実施状況

（単位：千円）

地区名	事業概要	全体事業費	平成28年度	平成29年度
千草1期	農業用排水路	15,000	0	<15,000> 15,000
千種2期	農業用排水路	21,000	0	<21,000> 21,000
永井	排水路	90,000	0	<90,000> 90,000
田口	農業用排水路	160,000	0	<82,684> 160,000
計		286,000	0	<208,684> 286,000

※< >は前年度繰越で内数

#### （５）農業集落排水整備促進事業（機能診断調査及び最適整備構想の策定）

[一般]

ア 事業目的

農業集落排水事業については、昭和58年の制度創設以来、農村地域の生活排水処理施設の整備が進められてきました。

整備された施設については、供用開始後、経過年数が長期化しており、適時適切な修繕と更新による施設の長寿命化やライフサイクルコストの低減が求められています。この事業は、計画的な整備・更新を行うために、既存施設の機能診断調査を行い、地区内全体で最適となる整備構想を策定するものです。

イ 採択基準

農業振興地域で主として連続した農業集落の地域であって、社会的・歴史的・地理

的条件、土地利用及び水利用の状況、住民の日常生活圏、住民の意識等からみて一体と考えられる区域を対象とします。

事業の採択要件は

- (ア) 受益戸数おおむね20戸以上
- (イ) 原則として農業振興地域でおおむね1,000人程度以下を単位とする。
- (ウ) 既存施設を有効活用すると認められるものであって、施設機能向上を主な目的としないものであるとともに、当該市町村に整備された農業集落排水施設であること。

#### ウ 地域別事業費

[一般]

(単位：千円)

地区名	事業主体	全体		平成28年度まで		平成29年度		進捗(%)	平成30年度以降		着手完工
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費	
四日市市	四日市市	機灌排水調査9地区 最適整備構想策定9地区	26,000	機灌排水調査9地区	18,000	最適整備構想策定9地区	8,000	100	—	—	H28 ～ H29

エ 負担区分：国100%

### (6) 災害復旧事業

#### ア 事業目的

暴風、洪水、高潮、地震、その他異常な天然現象により農地及び農業用施設に生じた災害に対して、すみやかに復旧を実施することにより農業生産基盤の再生を図るとともに環境・文化の保持や県土保全を行います。

#### イ 採択基準

1ヶ所当り 復旧費 400千円以上

ウ 負担区分： 農地 国 50% 地元 50%  
農業用施設 国 65% 地元 35% (※但し率は基本ベース率)

#### エ 平成29年度実施状況

(単位：千円)

事業主体名	事業概要	種別	件数	全体事業費	平成28年度	平成29年度
亀山市	平成28年災	施設	1	3,218	2,000	1,218
菰野町	平成28年災	施設	1	18,564	0	<18,335> 18,335
計			2	21,782	2,000	<18,335> 19,553

※平成29年度欄については、平成29年6月末時点現在の状況を記載

※< >は前年度繰越で内数

## (7) 国土調査事業（地籍調査）

### ア 事業目的

国土開発、保全利用の高度化に資するとともに、地積の明確化を図るため、国土の実態を科学的、総合的に調査します。

### イ 地区別事業費

(単位：千円)

地区名	事業主体	全 体		平成28年度まで		平成29年度		着手 完工
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	
朝日町	朝日町	4.00 k m <sup>2</sup>	—	0.99 k m <sup>2</sup>	39,512	0.05 k m <sup>2</sup>	3,316	H8~
亀山市	亀山市	12.80 k m <sup>2</sup>	—	0.68 k m <sup>2</sup>	48,762	0.02 k m <sup>2</sup>	4,716	H14~
鈴鹿市	鈴鹿市	177.24 k m <sup>2</sup>	—	1.63 k m <sup>2</sup>	216,002	0.16 k m <sup>2</sup>	12,452	H18~
川越町	川越町	8.34 k m <sup>2</sup>	—	1.48 k m <sup>2</sup>	64,996	0.06 k m <sup>2</sup>	2,492	H19~
計		202.38 k m <sup>2</sup>	—		369,272		22,976	

ウ 負担区分：国 50%、県 25%、地元 25%

## (8) 多面的機能支払交付金事業

### A 事業目的

ア. 農業・農村地域は、国土の保全、水源のかん養、良好な景観形成等の多面的機能を有しています。このような多面的機能を発揮させるため、農地、農業用水路、農道等の地域資源の維持保全活動、生態系の保全活動、景観形成活動、農業用施設の長寿命化のための活動に取り組む地域の共同活動を支援します。（農地・水保全管理支払交付金から移行）

### B 支援水準

#### ア. 農地維持支払

	新規地区	継続地区
水田	3,000円/10a	3,000円/10a
畑	2,000円/10a	2,000円/10a
草地	250円/10a	250円/10a

#### イ. 資源向上支払（共同活動）

	新規地区	継続地区
水田	2,400円/10a	1,800円/10a

畑	1,440円／10a	1,080円／10a
草地	240円／10a	180円／10a

ウ. 資源向上支払（長寿命化）

水田	4,400円／10a
畑	2,000円／10a
草地	400円／10a

活動期間H26年度～H30年度（H29.3末時点）

市町名	地区数	認定面積	支援額（年間）
四日市市	53 地区	1,622ha	45,919 千円
鈴鹿市	22 地区	1,379ha	45,268 千円
亀山市	18 地区	489ha	13,547 千円
菰野町	11 地区	1,385ha	90,589 千円
朝日町	3 地区	45ha	1,342 千円
計	107 地区	4,920ha	196,665 千円

**（9）県単土地基盤整備事業**

【小規模土地改良事業】 補助率の〔 〕は中山間地域

ア 事業目的

県費単独補助事業として国の助成措置要綱に該当しない地域において、重点的に実施を必要とする小団体の整備、他事業関連等を実施します。

イ 採択基準・県補助率

1地区事業費3,000千円以上（中山間地域は1,500千円以上）

関係農家数は原則として5戸以上

（ア）水路 排水機：受益面積2ha以上10ha未満 補助率35〔40〕%以内

（イ）用水路 用水機（2ha以上）、区画整理(2ha~5ha)、暗梁排水(10ha未満)、畑地かんがい(2ha~10ha) 補助率30〔40〕%以内

（ウ）農道整備（農道舗装・農道橋を含む）：受益面積は2ha以上10ha未満で、かつ全巾員が2.5m以上とする。 補助率35〔45〕%以内

（エ）ため池保全：受益面積が2ha（地震関連地域は1ha）以上10ha未満。補助率35〔45〕%以内

## <森林部門>

### 1 森林経営計画作成推進事業（森林整備地域活動支援交付金）

意欲と能力を有する者が面的なまとまりを持って行う集約化や路網整備等に関する計画である森林経営計画の作成を支援し、林業再生に寄与することにより、森林の有する多面的機能や森林資源の循環利用を推進します。

（単位：事業費 千円）

平成28年度実績			平成29年度計画		
区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費
亀山市	40ha	1,236	亀山市	40ha	1,520

補助率：国1/2、県1/4以内

### 2 県行造林事業

第10次三重県県行造林経営計画（平成25年度～平成30年度）に基づき、県行造林地上権設定5カ所、533.73haについて、保育事業及び一般管理事業等を実施します。

○平成28年度 保育事業の実績なし

### 3 自然環境保全対策事業

優れた自然環境を有する地域を将来にわたって保全するため、自然環境保全地域の保全を図るとともに、県民による地域の自然を守り育てる里地里山保全活動を支援します。また、自然地での開発行為について、自然環境の保全についての配慮の調整を行います。

#### (1) 自然環境保全地域の指定・管理

保全すべき優れた自然環境として指定された自然環境保全地域の適正な保護に努めます。

○管内自然環境保全地域の既指定地

指定箇所	面積	指定理由
いなべ市藤原町河内谷	32.50ha	カワノリ（淡水産緑藻）の保護
いなべ市員弁町員弁大池	84.40ha	アカマツ等天然林の保護

#### (2) 開発行為の届出

自然環境を保全するため、1ha以上の自然地が含まれる開発行為の届出の審査、受理をします。

○平成28年度実績

・届出件数 22件

#### 4 希少生物保全事業

三重県指定希少野生動植物種の捕獲届出（通知）の審査、受理をします。

○平成28年度実績

届出（通知）件数	対 象 種
（通知） 4件	ハクセンシオマネキ(2)、カワバタモロコ(1)、カワラハンミョウ(1)

#### 5 森林組合指導事業

森林組合（2組合）、生産森林組合（21組合）の適正な運営を図るため、森林組合法に基づき総会終了届出書の受理、定款変更の許可等の指導、事務処理を行います。

#### 6 保安林整備管理事業

地域森林計画に基づき国土の保全、水源のかん養等の保安林機能の充実を図るため、保安林の指定を促進するとともに、保安林指定の解除、保安林内の立木伐採・土地の形質の変更行為に対する許可、標識の設置等により保安林の適正な管理を行います。

（1）管内の保安林面積（平成29年3月末）

保安林の種類	面 積
水源かん養保安林	4, 570 h a
土砂流出防備保安林	10, 866 h a
土砂崩壊防備林	28 h a
保健保安林	3, 827 h a
その他（防風、風致）	61 h a

（2）平成28年度実績

区 分	件 数
伐採許可	30 件
作業許可	27 件

#### 7 自然公園管理事業

国定公園・県立自然公園の優れた自然景観を保護するため、公園内において行う工作物の新築・木竹の伐採・土石の採取等の行為に関して、許認可等を行います。

（1）管内の自然公園面積

種 類	所 在 地	指定面積
鈴鹿国定公園	いなべ市・菰野町・四日市市・鈴鹿市・亀山市	12, 431 h a
水郷県立自然公園	桑名市・木曾岬町	6, 842 h a

伊勢の海県立自然公園	鈴鹿市	409 ha
計		19,682 ha

(2) 平成28年度実績

区 分	件 数
国定公園（許可・届出・協議）	84件
県立自然公園（許可・届出）	5件
計	89件

## 8 鳥獣保護管理及び猟政

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、適正な狩猟と鳥獣保護管理行政を推進するため、鳥獣保護管理員の配置、狩猟取締りの実施、狩猟免状・狩猟者登録証の交付事務及び鳥獣保護管理事業を行います。

(1) 狩猟取締り

適正かつ安全な狩猟行政を推進するため、鳥獣保護管理員を13名を配置し狩猟の取締りを実施します。

(2) 狩猟免許、狩猟登録

狩猟免許申請の受付事務を行うとともに、狩猟免許を更新しようとする者に対し講習会及び適性検査を実施し、試験合格者等に狩猟免状を交付します。

また、県内で狩猟をしようとする者に対し、狩猟者登録証、狩猟者記章等を交付します。

○平成28年度

区 分	件 数
狩猟免状 交付（更新）	123件
狩猟免状 交付（新規）	107件
狩猟免状 保持件数	900件
狩猟者登録 発行	518件

(3) 保護施設の設定

第11次鳥獣保護事業計画に基づき、鳥獣保護区、休猟区等保護施設を設定します。

（保護施設設置状況：累計 平成28年度末現在）

区 分	箇所数	面 積
鳥獣保護区	22カ所	16,297 ha
休猟区	0カ所	0 ha
特定猟具禁止区域	34カ所	11,730 ha
指定猟法禁止区域	1カ所	7,310 ha

#### (4) 鳥獣保護事業

野生鳥獣保護思想の普及啓発及び傷病鳥獣の救護を行います。

○平成28年度

- ・傷病鳥獣救護対応件数 5 件

### 9 緑化推進

地域特性に配慮した緑化の普及啓発を推進するとともに、緑の募金運動を支援し、県民参加による森林の整備及び緑化の推進を図ります。

### 10 多様な主体による森林づくり事業

「企業の森」や「ボランティアの森」を推進するため、森林所有者との仲介や技術支援をします。

(平成28年度実績)

- ・「企業の森」11か所 植栽、間伐、下刈り等 1200名参加

### 11 木質バイオマスエネルギー利用促進事業

木質バイオマスを安定的に供給する事業者等に対して支援し、木質バイオマスのエネルギー利用の促進を図ります。

○平成28年度実績

数量：木質バイオマス (t)、金額：千円

事業種別	市町	供給量(t)	事業費	補助金
高性能林業機械のリース	亀山市	3,623	2,156	670
合計 (1事業)		3,623	2,156	670

\*平成29年度は、計画がない。

### 12 県産材輸出促進事業

輸出用原木の供給事業者が行う県産材の選別及び仕分け経費等を支援することにより、輸出用原木の安定供給体制の構築に資する。

○平成28年度実績

数量：事業量 (m3)、金額：千円

事業種別	市町	事業量(m3)	事業費	補助金
輸出用原木の山土場における選別及び仕分け経費	亀山市	640	1,370	320
合計 (1事業)		640	1,370	320

\*平成29年度は、計画がない。

### 13 森林整備加速化・林業再生基金事業

森林境界の明確化、木材の効率的な供給に向けた路網整備等の取組を支援します。

○平成28年度実績

数量：面積 (ha)、金額：千円

事業種別	市町	数量等	事業費	補助金
森林境界の明確化	亀山市	102	4,648	4,500
合計 (1事業)			4,648	4,500

(平成29年度計画)

数量：延長(m)、金額：千円

事業種別	市町	数量等	事業費	補助金
木材の効率的な供給に向けた路網の整備	亀山市	1400	2,800	2,800
合計 (1事業)			2,800	2,800

### 14 治山事業

森林の維持造成を通じて、山地に起因する災害から県民の生命・財産を保全するとともに水源のかん養、生活環境の保全・形成など、森林の整備を通して、安全で安心な生活を確保します。

#### (1) 治山事業 (国庫補助事業)

山地災害や渇水被害に対処し、安全で安心できる暮らしを実現するため、荒廃山地の復旧整備、防災機能の低下した保安林の整備を計画的に推進します。

- ・ 山地治山事業 (復旧治山・予防治山)
- ・ 保安林整備事業 (保安林改良・保育等)

#### (2) 県単治山事業 (県単公共事業)

国庫補助事業の採択基準に満たない小規模な荒廃山地の復旧整備及び治山施設の維持工事等を治山事業の一環として推進します。

#### (3) 実績及び計画

(事業費：千円)

事業名	28年度実績		29年度計画		備考
	箇所	事業費	箇所	事業費	
国	1	9,200	1	56,000	
補	1	0			
	1	3,257	1	16,400	

	復旧治山事業（繰）			(1)	15,485	繰越
	予防治山事業（繰）			(1)	6,199	繰越
	保安林改良事業（繰）			(1)	16,343	繰越
	小 計	3	12,457	(3)2	110,427	
県 単	自然災害防止事業	4	40,063	3	96,000	
	山地災害危険地対策事業	5	102,574	3	23,000	
	小規模治山事業他	1	1,251			
	治山施設機能強化事業	1	3,000			
	自然災害防止事業（繰）			(3)	51,270	繰越
	山地災害危険地対策事業（繰）			(1)	5,769	繰越
	小 計	11	146,888	(4)6	176,039	
	計	14	159,345	(7)8	286,466	

( )書の箇所数は外数

## 15 林道事業

作業現場へのアクセスの改善、集材距離の短縮、林業の機械化を通じた効率的な林業経営の展開や森林の適切な維持管理のため、林道や作業道の整備を推進します。

### 林道施設災害復旧事業

事業主体	平成28年度実績			平成29年度計画		
	事業量		事業費 (千円)	事業量		事業費 (千円)
	路線数	延長 (m)		箇所数	延長 (m)	
鈴鹿市	1	5	0			
鈴鹿市(繰)				(1)	5 1,394	
菰野町	2	81	1,882			
菰野町(繰)				(2)	81 4,790	
計	3	86	1,882	(3)	86 6,184	

( )書の箇所数は外数

### 国庫補助林道事業

事業主体	平成28年度実績		平成29年度計画	
	事業量	事業費	事業量	事業費

	路線数	延長 (m)	(千円)	箇所数	延長 (m)	(千円)
菰野町	1	275	4,500	1	260	5,100
計	1	275	4,500	1	260	5,100

補助事業の補助率 2 / 3

#### 県単林道事業

事業主体		平成28年度実績			平成29年度計画		
		事業量		事業費 (千円)	事業量		事業費 (千円)
		箇所数	延長 (m)		箇所数	延長 (m)	
菰野町	舗装	1	58	500	—	—	—
菰野町	激災復旧	2	24	0	—	—	—
菰野町 (繰)	激災復旧				(2)	24	1,500
計		3	82	500	(2)	24	1,500

補助事業の補助率 1 / 2

## 16 造林事業

森林は木材を供給するほか、水源のかん養、山地災害の防止、生活環境の保全・形成等の多様な機能を有しており、これらの機能は健全な維持造成により高度に発揮されます。

このため、伐採後の植林から保育、間伐に至る一連の造林作業を行う森林所有者等に対し補助金を交付し、林業生産活動を通じた森林整備を推進します。

	区 分		補助金 (千円)	事業量 (h a ・ m)		
				下刈	除間伐	森林作業道
平成 28 年度 実績	国補	森林環境保全直接支援	21,931	—	46	5,258
		環境林整備	2,552	—	19	—
		低コスト造林推進	3,147	—	5	1,278
	県単	県単造林	132	—	—	路面整備
合 計			27,762	—	70	6,536
平成 29 年度	国補	森林環境保全直接支援	16,068	—	34	3,852
		環境林整備	3,800	—	28	—
	県単	県単造林	137	—	—	路面整備

計画	合計	20,005	—	62	3,852
----	----	--------	---	----	-------

補助率：査定事業費の4/10（国3/10、県1/10）

## 17 森林環境創造事業

山地災害の防止や水源のかん養等の公益的機能の発揮を重視する「環境林」に区分された森林のうち、森林所有者が自ら適切な管理を行うのが困難な森林について、森林所有者から20年間の委託を受け、間伐などにより針葉樹と広葉樹との混交林への誘導を行うなど、多様な森林づくりを行います。

年度	区 分	事業実施 主体	面積 (h a)	事業費 (千円)	県補助金 (千円)
平成 28 年度 実績	森林環境創造事業	鈴鹿市	3.62	1,049	405
		亀山市	2.34	536	429
	〃（市町タイプ）	鈴鹿市	13.78	1,937	768
		亀山市	13.89	2,400	960
	計		33.63	5,922	2,562
平成 29 年度 計画	森林環境創造事業	亀山市	—	83	66
	〃 （市町タイプ）	鈴鹿市	—	1,520	608
		亀山市	—	1,574	629
		計		3,177	1,303

補助率：森林環境創造事業 10/10（県8/10、市町2/10）

森林環境創造事業（市町タイプ） 10/10（県4/10、国5/10・市町1/10）

## 18 森林病虫害防除事業

松くい虫被害の早期終息を図るため、薬剤の地上散布や被害木の伐倒、チップ化などの対策を実施します。

区 分	平成28年度 実績			平成29年度 計画		
	事業量 (ha)	事業費 (千円)	補助金 (千円)	事業量 (ha)	事業費 (千円)	補助金 (千円)
地上散布	3.7	373	279	3.4	350	175

補助率：定率無し

## 19 みえ森と緑の県民税市町交付金事業

各市町が県から交付される「みえ森と緑の県民税市町交付金」を活用し、地域の実情に応創意工夫して、みえ森と緑の県民税の活用にかかる2つの基本方針（①災害に強い森林づくり②県民全体で森林を支える社会づくり）に沿って、5つの対策（①土砂や流木を出さない森林

づくり、②暮らしに身近な森林づくり、③森を育む人づくり、④木の薫る空間づくり、⑤地域の身近な水や緑の環境づくり)を実施します。

(平成28年度 実績)

金額：千円

市町	件数	主な事業名	交付金額
四日市市	5	芸術文化活動施設木製備品購入事業ほか	23,650
桑名市	1	木製遊具導入推進事業（基金積立）	12,588
鈴鹿市	12	伊勢型紙資料館松くい虫防除事業ほか	16,570
亀山市	5	里山・竹林生活環境保全事業ほか	9,559
いなべ市	3	中学校卒業記念品配布事業ほか	9,218
木曽岬町	2	複合型施設建設事業ほか	11,733
東員町	1	みえ森と緑の県民税市町交付金事業	3,778
朝日町	4	森と緑とふれあう環境づくり事業ほか	19,618
川越町	4	南部保育所園庭芝生化事業ほか	2,902
菰野町	2	病虫害被害木伐採搬出事業ほか	6,599
合計	39		116,215

(平成29年度 計画)

金額：千円

市町	件数	主な事業名	交付金額
四日市市	7	里山保全事業ほか	46,109
桑名市	5	桑名市立大山田東小学校校舎増築工事ほか	23,143
鈴鹿市	12	都市公園木造施設整備事業ほか	34,780
亀山市	7	里山・竹林生活環境保全事業ほか	18,287
いなべ市	3	中学校卒業記念品配布事業ほか	16,536
木曽岬町	1	複合型施設建設事業	19,340
東員町	1	みえ森と緑の県民税市町交付金事業	5,572
朝日町	4	森と緑とふれあう環境づくり事業ほか	12,789
川越町	4	南部保育所園庭芝生化事業ほか	12,756
菰野町	5	病虫害被害木伐採搬出事業ほか	21,198
合計	47		210,510